

福山市が設置している高齢者対象の生涯学習施設です。

設置目的は高齢者が健やかで、生きがいをもつための生涯学習の場とするとともに、

老人クラブを始め地域におけるリーダーを育成し、明るいまちづくりをめざします。



**大学運営の基本は、公共性・公平性・公開性**

**学生の皆さんは、自発性と規律性と友情を**

**第七代学長 高橋 和 男 (たかはしかずお)**

#### ☆就任のご挨拶

今年度、新たに学長を拝命しました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

私は、昨年度、新生入生として本学に通いました。毎週の講座は、退職して間のない私にとって生活リズムを整え、新しい出会いをいただく貴重な機会でありました。

また、学習に向かう皆さんの姿から、老人大学は、静かな意欲・自主的な規律・なごやかな会話・新しい友達を生み出す素晴らしい営みの場だと改めて思いました。

20年前、今は亡き父と母も老生で、父は学生会長も務めさせていただきました。仕事に追われる私以上に忙しく老人大学に通い、仲間と連絡を取り合い、自主的な集りも持っていました。

また、父は、町内会の世話をし、母は、近所の一人暮らしの方をフォークダンスや卓球のサークルに誘うなどしていました。両親のこの行動力とその源となっている老人大学に、息子としてひたすら感謝でありました。

私の住まいする地域は、子どもの姿を見ることが少なく、高齢者世帯が多くなっています。我が国は、今や男女の平均寿命が83歳、高齢率が23%の世界一の長寿高齢社会です。私も昨年从那の一員となりました。年金などの社会保障の在り方とともに私達高齢者の生き方、地域との係わり方が、地域社会と我が国のこれからを左右する大きな問題です。

老人大学は、老生とご家族と社会にとって、無くてはならない存在であり、その充実が期待されます。そのための取組みを、本学の運営委員会を構成する学生会・老人クラブ・講師の先生方・事務局の我々と行政が協働することが大切です。しっかりとコミュニケーションを図っていききたいと思います。

40年の歴史を積み重ねている福山市老人大学が、より良い学びと新しい出会いを作り出し、高齢者の生活の充実と地域社会の発展に貢献することを祈念し、就任のご挨拶といたします。